

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 釧路愛育協会

法 人 本 部

総 括

少子高齢・人口減少社会の進行による地域ニーズの変容や、コロナ禍・軍事侵攻に起因する物価・電気料高騰など福祉施設等においても大変厳しい状況が続いている。

北海道では福祉の担い手不足から福祉サービスの低下が懸念されているが、当法人では人材の確保・育成・定着に向けた取り組みと、福祉の魅力を地域へ発信できる風通しの良い組織づくりに取り組み、法人の長期ビジョンである保育、教育、養護、介護、支援の充実に向けた実践強化を図ってきた。

昨年11月には、高齢・障がい・児童の福祉施設による虐待事案が全国的に発覚したことを受け、当法人では全職員へ緊急通知(特別号)を発刊し、「虐待防止および権利擁護の方向性について」、各福祉統括長から提言を発出した後に、職員研修会で虐待の事例研究による防止対策の研修を深め、「虐待や不適切な支援」を防ぐチーム力の向上を進めている。

災害時支援体制の構築では、千島海溝地震など未曾有の大災害や、感染症の発生被害を想定したBCP(事業継続計画)の策定・整備を継続して行った。

法人総括として、令和4年度では新たに策定した法人中期計画に基づき、重点項目と各施設の事業計画を展開し一定の成果を収めることができた。

1) 法人施設整備計画の策定においては、「あいこう認定こども園老朽改築」に向けた施設整備で、道ならびに釧路市との連携のもと、基本設計が2月に完了し順調に進捗しており、令和6年度新園舎完成に向け、順次所定の手続きを推し進める。

2) 移転および新設した施設の安定した運営実施では、法人の大きな目標であった「長生園」ならびに「武佐の里」が4月1日に移転・開設を迎えることができた。今後は、利用者さんや地域のニーズに応えるため、安定した施設運営に本腰を入れ取り組む。

3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の取り組みでは、オミクロン株の拡大は想像以上で、施設・事業所でクラスターを経験した。定期的な予防ワクチン接種とBCPに基づいた全職員の奮闘により、利用者さん、職員は症状が重篤にならずに推移したことは幸いであった。今後も「新しい生活様式」が求められ、施設・事業所では継続して基本的な感染症対策を講じながら予防対策を行う。

4) 法人人材確保・育成・定着のための支援システムの継続実施では、各種福祉資格取得の職員助成事業を実施し社会福祉士など国家資格取得者が増加した。

5) 法人人材育成等研修システムの実施では、幹部・新任・職員・専門職員の4本柱の研修を重点に進め、各研修テーマに沿って法人研修体制および内容の充実が図られた。

6) 地域公益活動の促進では、北海道社会福祉協議会と北海道地域公益活動推進協議会との協働により、釧路・根室管内の「災害時の入所者・要援護者支援事業」の支援活動の拠点法人としての役割を継続した。また、総合相談室ならびに各施設・事業所では、地域公益活動の促進を図った。

今後は、「人口減少社会における社会福祉法人の役割」について、切れ目なく事業を展開

していくための戦略が求められるため、多角的な視点により、子どもたち、利用者さん、一人ひとりが充実した生活ができるように、より安定した経営を目指していく。

1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
<p>1) 定時評議員会</p> <p>第1回 令和4年6月16日(木) 令和3年度事業報告、決算の認定、その他の案件</p> <p>第2回 令和4年10月27日(木) 令和4年度補正予算およびその他の案件</p> <p>第3回 令和5年3月23日(木) 令和5年度事業計画および予算ならびにその他の案件</p>	<p>(1) 評議員会</p> <p>第1回 令和4年6月16日(木) 参加者 6名</p> <p>報告事項1 長生園移転改築および武佐の里新設計画進捗に関する件</p> <p>報告事項2 法人監査に関する件</p> <p>報告事項3 評議員辞任による新評議員に関する件</p> <p>議案第1号 令和4年度社会福祉施設等整備事業費補助金の交付申請について</p> <p>議案第2号 諸規程の一部改正について</p> <p>議案第3号 令和3年度補正予算(第5次)の認定について</p> <p>議案第4号 令和3年度事業報告について</p> <p>議案第5号 令和3年度決算の認定について</p> <p>報告事項3 令和3年度決算監査報告</p> <p>議案第6号 養護老人ホーム長生園移転改築旧園舎解体工事に係る入札について</p> <p>第2回 令和4年10月27日(木) 参加者 6名</p> <p>報告事項1 釧路愛育協会 養護老人ホーム長生園移転改築旧園舎解体工事進捗に関する件</p> <p>報告事項2 あいこう認定こども園改築計画に関する件</p> <p>報告事項3 法人監査結果に関する件</p> <p>報告事項4 北海道監査委員監査結果に関する件</p> <p>議案第1号 諸規程の一部改正について</p> <p>議案第2号 令和4年度補正予算(第1次)の認定について</p> <p>第3回 令和5年3月23日(木) 参加者 6名</p> <p>報告事項1 釧路愛育協会 養護老人ホーム長生園移転改築旧園舎解体工事に関する件</p> <p>報告事項2 法人監査結果に関する件</p>

事業計画	実施状況
	<p>議案第3号 サービス区分における金融機関からの資金借入について</p> <p>議案第4号 諸規程の一部改正について</p> <p>議案第5号 令和4年度補正予算(第2次)の認定について</p> <p>議案第6号 令和5年度事業計画ならびに予算の認定について</p> <p>議案第7号 鉏路市指導監査結果および措置状況報告書について</p> <p>議案第8号 あいこう認定こども園改築計画に係わる基本設計完了および進捗状況について</p> <p>議案第9号 かしわ認定こども園積立金の目的外使用について</p> <p>議案第10号 人事案件</p>
<p>2) 定時理事会</p> <p>第1回 令和4年6月1日(水) 令和3年度事業報告、決算の認定、その他の案件</p> <p>第2回 令和4年10月19日(水) 令和4年度補正予算及びその他の案件</p> <p>第3回 令和5年3月15日(水) 令和4年度事業計画及び予算並びにその他の案件</p>	<p>(1) 理事会</p> <p>第1回 令和4年6月1日(水) 参加者6名</p> <p>報告事項1 令和4年度社会福祉施設等整備事業費補助金内示に関する件</p> <p>報告事項2 あいこう認定こども園改築計画に関する件</p> <p>議案第1号 令和4年度社会福祉施設等整備事業費補助金の交付申請について</p> <p>議案第2号 諸規程の一部改正について</p> <p>議案第3号 令和3年度補正予算(第5次)の認定について</p> <p>議案第4号 令和3年度事業報告について</p> <p>議案第5号 令和3年度決算の認定について</p> <p>報告事項3 令和3年度決算監査報告</p> <p>議案第6号 評議員選任・解任委員の選出および委員会開催日について</p> <p>議案第7号 評議員候補者の推薦について</p> <p>議案第8号 養護老人ホーム長生園移転改築旧園舎解体工事に係る入札について</p>

事業計画	実施状況
	<p>第2回 令和4年7月8日（金） 参加者6名 議案第1号 釧路愛育協会 養護老人ホーム長生園移転 改築旧園舎解体工事入札参加資格の確認に ついて</p> <p>第3回 令和4年7月11日（月） 参加者6名 議案第1号 社会福祉法人釧路愛育協会 養護老人ホー ム長生園移転改築旧園舎解体工事に係る入 札結果および契約手続きについて</p> <p>第4回 令和4年10月19日（水） 参加者8名 報告事項1 釧路愛育協会 養護老人ホーム長生園移転 改築旧園舎解体工事に関する件 報告事項2 あいこう認定こども園改築計画に関する件 報告事項3 法人監査結果に関する件 報告事項4 北海道監査委員監査結果に関する件 議案第1号 諸規程の一部改正について 議案第2号 令和4年度補正予算（第1次）の認定につ いて</p> <p>第5回 令和5年3月15日（水） 参加者4名 報告事項1 釧路愛育協会 養護老人ホーム長生園移転 改築旧園舎解体工事に関する件 報告事項2 法人監査結果に関する件 議案第1号 基本財産処分承認申請について 議案第2号 定款変更認可申請ならびに定款変更届につ いて 議案第3号 サービス区分における金融機関からの資金 借入について 議案第4号 諸規程の一部改正について 議案第5号 令和4年度補正予算（第2次）の認定につ いて 議案第6号 令和5年度 事業計画ならびに予算の認定 について</p>

事業計画	実施状況
	<p>議案第7号 釧路市指導監査結果および措置状況報告書について</p> <p>議案第8号 あいこう認定こども園改築計画に係わる基本設計完了および進捗状況について</p> <p>議案第9号 かしわ認定こども園積立金の目的外使用について</p> <p>議案第10号 人事案件</p>
<p>3) 評議員選任・解任委員会 随時</p>	<p>(1) 評議員選任・解任委員会</p> <p>第1回 令和4年6月10日(金) 参加者3名</p> <p>議案第1号 辞任に伴う評議員の選任について</p>
<p>4) 定例監査</p> <p>第1回 令和4年5月23日(月) 令和3年度決算および運営の執行状況</p> <p>第2回 令和4年7月25日(月) 令和4年度第1四半期会計および運営の執行状況</p> <p>第3回 令和4年10月24日(月) 令和4年度第2四半期会計および運営の執行状況</p> <p>第4回 令和5年1月23日(月) 令和4年度第3四半期会計および運営の執行状況</p> <p>第5回 令和5年3月27日(月) 令和4年度第4四半期会計および運営の執行状況</p>	<p>(1) 監査</p> <p>第1回 令和4年5月23日 出席者 2名 令和4年度決算および運営の監査</p> <p>第2回 令和4年7月25日 出席者 2名 令和4年度 第1・四半期 法人および施設の運営状況監査</p> <p>第3回 令和5年1月23日 出席者 2名 令和4年度 第2・四半期 法人および施設の運営状況監査</p> <p>第4回 令和5年1月23日 出席者 2名 令和4年度 第3・四半期 法人および施設の運営状況監査</p> <p>第5回 令和5年3月27日 出席者 2名 令和4年度 第4・四半期 法人および施設の運営状況監査</p>

事業計画	実施状況
5) 永年勤続職員表彰	<p>(1) 永年勤続職員の表彰</p> <p>実施 令和4年12月26日</p> <p>勤続年数 30年 1名 20年 2名 10年 1名</p>
6) 役員研修会	<p>(1) 役員研修会</p> <p>①令和4年度全国知的障害関係施設長会議</p> <p>日時 令和4年7月14日～15日</p> <p>会場 オンライン研修（オンデマンド配信）</p> <p>参加 理事1名</p> <p>②令和4年度 北海道老人福祉施設協議会 老人福祉施設長研究セミナー</p> <p>日時 令和5年2月2日</p> <p>会場 ガーデンパレス札幌 ハイブリット開催（集合・Zoom）</p> <p>参加 理事1名</p> <p>③全国保育団体連絡会 緊急開催「保育現場での虐待・不適切対応問題を考える」</p> <p>日時 令和5年1月23日</p> <p>会場 オンライン研修</p> <p>参加 理事1名</p>
7) 法人研修会	<p>(1) 法人研修会</p> <p>第1回 新任職員研修会 令和4年6月28日（火） 「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての心構え」 参加者 19名</p> <p>第2回 幹部職員研修会 令和4年7月12日（火） 「管理職の役割と使命～次世代の管理職を育成する～」 参加者 27名</p> <p>第3回 専門研修会 令和5年1月17日（火） 「ソーシャルワークから学ぶ実践 ～福祉的アプローチや理論～」 参加者 13名</p> <p>第4回 職員研修会 令和5年2月28日（火） 「虐待防止」 参加者 22名</p>

釧路愛育協会 総合相談室

令和4年度における事業運営は、福祉サービス利用援助事業を中心とした事業展開となった。しかし、コロナ禍のため、広報活動などが思うようにできなかった。

次年度は事業計画に則り新たな事業展開を目指していきたい。

1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 福祉総合相談窓口としての広報活動や事業展開を図る	(1) コロナ禍により活動が制限されてしまったが、今後は法人ホームページなどを活用した広報活動を進めていきたい。
2) 福祉サービスの利用援助、日常の金銭管理等、地域支援の実施	(1) 自立生活支援専門員と生活支援員による、地域支援の実践ができた。

長 生 園

令和4年度における事業運営は、移転改築した新たな機能をもつ建物で、経済上・環境上の理由により地域で暮らすことが困難になったかたがたや特定要援護高齢者（精神疾患を持つ方や矯正施設を退所する方など）に対応した入所支援を、各関係機関と連携し実践することができた。多機関・多職種で連携することで一人の対象者に対し、さまざまな角度と視点から生活課題を検討し、本人にとってのより良い生活の実現をめざすという、チームアプローチが令和4年度においても実現することができた。

養護老人ホームの役割のひとつである「ラストセーフティネット」の実践では、困難なケースにも対応することができる職員育成により、他の施設では受け止められなかったケースも長生園で受け止めることができたと考えている。

また、新しい設備である ICT（情報通信技術）の導入では、事前に導入していた介護支援記録システムや情報共有アプリケーションをスマートフォン端末で活用し、さらには、眠り SCAN（睡眠を記録する見守りシステム）や眠り SCANeye（見守りカメラ）、ナースコールを記録システムとスマートフォンに連携させ、情報の共有や詳細な記録などの実践することができた。

新型コロナウイルス感染症の流行では、令和4年11月14日から12月9日までの26日間、新型コロナウイルス感染症クラスターが発生し、25名の感染者を出したが、職員が一丸となり、重症者を出さずに収束することができた。

そういった状況の中、令和4年度事業計画重点項目の（1）に掲げた「生きがいを持ち、楽しく生活することができるよう支援していく」にあつては、フロアごとの町内会活動やレクリエーションで生きがいをもてる生活を実践できた。

（2）の重点項目である「利用者さんのペースに合わせ、孤立感や不安感を感じさせない介護をしていく」にあつては、一人ひとりの身体状況の把握により、その利用者さんの力をいかした介護の提供で利用者さんのペースに合わすことができた。

（3）の重点項目である「利用者さん一人ひとりの身体機能の維持、向上に向けた自立支援を行っていき、自分でできることへの生きがいを持てるよう努めていく」にあつては、自発的に活動される利用者さんの自立支援は進められたが、それ以外の利用者さんのエンパワメント（本来持っている力を引き出す）がうまくいかなかった。

（4）の重点項目である「ボランティア活動を通して、施設と地域社会をつなぐことをめざしていく」にあつては、コロナ禍によりボランティアの受入れは難しかった。

（5）「病気の早期発見と健康管理、感染予防に努めていく」にあつては、初めての経験であった新型コロナウイルスクラスターでは、感染対策が万全ではなく感染を拡大させてしまったが、この経験から今後の対策を充実させていきたい。

（6）「自然災害や感染症流行に備え、新しい施設に合わせた BCP（事業継続計画）の策定を進める」にあつては、新しい施設の機能を把握したので、次年度で完成させたい。

本年度は、移転改築により新たなメンバーでの実践となったが、新型コロナウイルス感染症クラスターを乗り越えたことで、新たなチームの信頼とつながりが強化されたと感じている。

職員一人ひとりが力をつなげ合うチームアプローチの実践により、チーム力をさらに向上させ、魅力ある施設づくり、職場づくりにチーム一丸となってチャレンジし続けていきたい。

1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 生きがいを持ち、楽しく生活することができるよう支援していく	（1）フロアごとに町内会長を選出し、フロアでの困りごとを懇談会の場で話し合うことができた。 （2）花壇作りや掃除、クッキングレクなどで利用者さんそれぞれの長所をいかしながら活動してもらうことができた。
2) 利用者さんのペースに合わせ、孤立感や不安感を感じさせない介護	（1）利用者さん一人ひとりの身体状況を把握していきながら、保有能力をいかした介護を提供することができた。

<p>をしていく</p>	<p>(2) 新しい環境に慣れていただくまで戸惑いも見られたが、レクリエーションの場では笑顔が見られたため、個々の ADL（日常生活動作）に合わせて内容を工夫し、次年度に取り組みたい。</p>	
<p>3) 利用者さん一人ひとりの身体機能の維持、向上に向けた自立支援を行っていき、自分でできることへの生きがいを持てるよう努めていく</p>	<p>(1) 自発的に活動する利用者さんは、さまざまな自立支援の活動に参加されていたが、そうではない利用者さんの能力をエンパワメントしきれなかった。</p>	
<p>4) ボランティア活動を通して、施設と地域社会をつなぐことをめざしていく</p>	<p>(1) コロナ禍によりボランティアの受入れは難しかったが、利用者さんで自発的に草刈りや除雪を手伝ってくれる方がおり、ゆくゆくはそういった利用者さんと地域住民とで施設内外の活動をやっていきたい。</p>	
<p>5) 病気の早期発見と健康管理、感染予防に努めていく</p>	<p>(1) 新施設での利用者さんへ向けた健康指導が進められなかった。 (2) 新型コロナウイルスの感染拡大時、初めての経験のため、感染対策が万全ではなく手探り状態であった。今回の経験を踏まえ、今後の対応と対策を検討していきたい。 (3) ラインワークスを活用し、職種間の情報共有や連携はうまくできていた。</p>	
<p>6) 自然災害や感染症流行に備え、新しい施設に合わせた BCP（事業継続計画）の策定を進める</p>	<p>(1) 令和4年度に完成することができなかった。 (2) 新型コロナウイルスのクラスターを経験し、緊急事態、非常事態がいつ起きてもおかしくないものと認識することができた。 (3) 感染症流行時に適切な対応ができるよう、次年度 BCP を完成させたい。</p>	
<p>7) クラブ活動</p>	<p>活動・実施年月日・回数など</p>	<p>参加人数 (名)</p>
<p>(1) いきいきサークル 延 13 回</p>		<p>187</p>
<p>(2) 楽々工房 延 10 回</p>		<p>91</p>
<p>(3) 健康クラブ 12 回</p>		<p>167</p>

	(4) ゲートボール同好会	11 回	70	
	(5) 麻雀クラブ	コロナ禍のため自粛		
	(6) カラオケクラブ	168 回	1,344	
8) 健康教室	(1) 中止			
9) 栄養教室	(1) 令和4年5月9日		107	
	(2) 令和4年10月17日		34	
	(3) 令和5年1月18日		30	
	(4) 令和5年3月29日		39	
10) 機能訓練	(1) 体 操 毎 日			
	(2) ハッピーレク 10 回		166	
11) 余暇活動	(1) ミュージックタイムの日 延 26 回			
12) 自己評価	(1) 福祉サービス第三者評価 高齢者福祉サービス版自己評価シートに基づき自己評価作成中			
13) 職員研修 (外部研修)	月	日	研修名	参加人数 (名)
	8	22 ～ 23	北海道老施協 令和4年度全道老人福祉施設研究大会	2
	11	11	北海道老施協 養護老人ホーム職員研修会	2
	2	21	釧根地区老人福祉施設協議会 総合研修	1
14) 職員研修 (施設内研修) 研修テーマ 『助け合える施設づくりを目指して』	月	日	研修名	参加人数 (名)
	12	20	感染症の基礎知識と PPE 着脱手順の再確認 感染症対策委員会	11
15) 救命救急講習	月	日	研修名	参加人数 (名)
	1	9	普通救命救急講習	1
	1	29	普通救命救急講習	1
	3	19	普通救命救急講習	1

16) 短期宿泊事業	在宅高齢者の短期宿泊 (1) 利用人員 延 12名 延日数 135日
17) 健康診断・衛生管理	健康診断・衛生管理 (1) 健康診断 令和4年4月～令和5年12月 令和4年7月～令和4年8月 (2) 体重測定 令和4年7月11月、令和5年3月 (3) 赤痢菌等検査 月 1回 (4) ノロウイルス検査 10月～ 3月

2. 行事計画の実施状況

月	実施状況および参加人数					
4	1) 懇談会	5日	110名	2) 誕生会	20日	110名
	3) 映画会	17日	41名			
5	1) 懇談会	9日	85名	2) 誕生会	18日	108名
	3) 節句会	5日	58名	4) 映画会	25日	30名
	5) 花壇整備		中止	6) 外回り清掃		中止
6	1) 懇談会	10日	79名	2) 誕生会	15日	105名
7	1) 懇談会	6日	83名	2) 誕生会	20日	108名
	3) 外回り清掃		中止	4) 野外レク		中止
8	1) 懇談会	7日	84名	2) 誕生会	17日	110名
	3) 物故者供養	20日	名	4) 盆踊り		中止
	5) 外回り清掃		中止			
9	1) 懇談会	28日	85名	2) 誕生会	28日	114名
	3) 長生園祭	19日	113名	4) 外回り清掃		中止
10	1) 懇談会	24日	98名	2) 誕生会	28日	114名
	3) 開園記念日	2日	113名			
11	1) 懇談会	中止		2) 誕生会	16日	116名
12	1) 懇談会	22日	53名	2) 誕生会	21日	114名
	3) クリスマス会		中止	4) お年取り	30日	115名
1	1) 新年恒例会	1日	115名	2) 懇談会	20・15日	111名
	3) 誕生会	18日	115名	4) 映画会	22日	42名
	5) カルタ取り		中止			
2	1) 懇談会	18・21・ 22・27日	115名	2) 誕生会	15日	116名
	3) 節分	3日	54名	4) 映画会	19日	47名
3	1) 懇談会	20・23・		2) 誕生会	15日	116名

3) 節句会	26日	110名	4) 映画会	26日	40名
	3日	80名			

3. 施設整備補助事業

1) 道補助事業

事業名：令和4年度老人福祉施設等整備事業
内 容：長生園旧園舎解体工事費用
財 源：事業活動による収入（道補助金） 114,080,000円

4. その他

1) 交流会	コロナ禍により自粛
2) ボランティア	コロナ禍により自粛
3) 寄 贈	14件 評価額 99,540円
	物品名 紙おむつ、カット布、汚れ落とし、老眼鏡、タオル、パット他

令和4年度 入 退 園 状 況 (名)

定員 120

月	入園数	退園数	死亡数	当月末人数
4	0	1	1	117
5	0	2	0	115
6	1	1	2	112
7	2	1	0	114
8	2	0	0	116
9	2	1	0	117
10	3	0	2	118
11	1	0	2	117
12	2	0	1	117
1	1	0	1	117
2	2	0	1	118
3	1	0	1	119
合計	17	6	11	

長生園訪問介護事業所

長生園特定施設における訪問介護サービスの提供は、利用者さんの心身の状況や特性を踏まえ、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、心がけながら実践するよう努めた。

なかでも重点項目の（１）にかかげた「訪問介護員の意識や技術を成長させることを目的とした研修の参加・実施」については、ヘルパー研修を実施できなかったため、次年度は訪問介護員の資質向上を図っていきたい。

（２）の重点項目である「訪問介護サービスの質の向上」については、利用者さん一人ひとりのニーズに沿った介護サービス計画を把握し、安全かつ快適なサービスを提供できるよう努めた。

1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 訪問介護員の意識や技術を成長させることを目的とした研修の参加・実施	(1) サービス提供責任者が訪問介護員と介護職員の間に入り情報の共有をし、利用者さんへのサービスが円滑に行えるように努めた。 (2) 新型コロナ対策として、定期的に注意喚起し、感染症に対する対応を徹底して行った。
2) 訪問介護サービスの質の向上	(1) 利用者さん一人ひとりのニーズに沿った介護サービス計画を把握し、安全かつ快適なサービスを提供した。

2. 研修の実施状況

研修内容	実施日	参加人数（名）
コロナ禍により中止		

武 佐 い こ い

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の予防や対応について重点を置きながらの運営になった。中でも、令和4年11月には当事業所より感染者を発生させてしまい、利用者さん、ご家族様、関連施設の方々へ不安とご迷惑をかけてしまった。

感染予防対策としては、手洗い・うがい・マスクの着用の促しや、事業所内の換気や消毒、空間除菌脱臭機や飛沫防止パーテーションを使用、感染者確認後には黙浴への協力もしていただき、事業継続に努めた。

年度の実績状況としては、新型コロナウイルスや施設への入所等による影響もあり、1日平均利用人数 10.9 人、稼働率 73.4%と厳しい事業運営となっている。

今後、ご利用様が不安なく過ごせるためにも、研修などをおして、専門職としての資質向上および地域の多様なニーズに柔軟に対応するためのチームケアの確立に努め、安心・安全・快適な環境づくりに努めたい。

地域との関わりについては、新型コロナウイルス感染予防対策としてフロア一般開放や地域交流カフェいこい会館、ボランティアの受け入れは中止し、運営推進会議についても、書面での会議で行っている。

1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 利用者さんの個々のニーズに沿った（介護予防）通所介護計画の実施	(1) 居宅介護支援員と連携し、その人らしい、その人が望んでいる生活に少しでも近づけるよう通所介護計画の作成に努めた。
2) 小規模事業所ならではの特色を生かし、個々の利用者さんに寄り添う生活機能の維持向上に重点をおいたサービスの提供	(1) 利用者さんに寄り添い、ニーズを基に個々に日常生活内で、役割・自信・意欲・楽しみの回復を図り、利用者さんの QOL の向上に繋げるサービス提供に努めた。
3) 専門職としての資質向上を目的とした職員研修の定期実施および積極的な外部研修への参加	(1) 利用者さんおよびご家族とのより良い関係づくりと、安心安全で良質なサービス提供へ繋げるための接遇や知識などの職員研修は行っているが、研修計画に沿って行う事ができなかった。 (2) 外部研修については、新型コロナウイルスの流行により参加できていない。
4) 地域とのより密接な関係づくりを目的とした地域公益事業の充実化	(1) 新型コロナウイルスの流行により、デイサービスフロア一般開放や地域カフェ「いこい会館」の開催が実施できておらず、地域との関係づくりが難しかった。

2. 行事計画の実施状況

月	実施状況および参加人数		
4	1) 春の運動会	19、20 日	計 23 名
5	1) お花見ドライブ	9～20 日	15 名

6	1) 園芸レク (プランター作成)	9、10日	20名
7	1) 夏祭り	22日	15名
8	1) バーベキュー (感染拡大防止のため中止)	22日	0名
9	1) 秋の運動強化週間	26～28日	24名
10	1) 開所記念を祝う会	3日	11名
	2) 自主避難訓練	5日	13名
	3) 紅葉ドライブ	13、14日	20名
	4) 令和4年度第1回運営推進開催 (書面会議)	15日	4名
11	1) 秋の運動会 (感染拡大防止のため中止)	17日	15名
12	1) クリスマス会	23日	13名
	2) 忘年会	29日	12名
1	1) 新春カルタ大会	12日	11名
2	1) 節分	3日	13名
3	1) 節句会	3日	15名
	2) 令和4年度第2回運営推進開催 (書面会議)	31日	4名

3. 令和4年度月別利用延数、一日平均利用人員および稼働率

月別	利用延人数 (名)	一日平均 利用人員 (名)	稼働率
4	215	10.7	71.6%
5	225	11.8	78.9%
6	251	11.4	76.0%
7	251	12.5	83.3%
8	207	10.3	69.0%
9	222	11.1	74.0%
10	248	12.4	82.6%
11	155	7.7	51.6%
12	200	9.0	60.6%
1	212	11.1	74.3%
2	229	12.0	80.3%
3	286	11.9	79.6%
合計	2,701	年 10.9 平均	73.4%

4. 令和4年度地域公益事業実績

1) デイサービスフロア地域一般開放

月別	利用者	利用回数	延べ人数(名)
	コロナ禍により中止		

2) いこい会館

月	内 容	参加人数(名)
	コロナ禍により中止	

武 佐 の 里

令和4年度より開設した武佐の里は、ユニット型特別養護老人ホームとして利用者さん個々のニーズに応じていけるよう個別支援に努めてきた。しかし、職員の不足により当初定員60名(入所50名・ショート10名)のところ40名分しかオープンすることができず、苦しい経営となった。

ICT導入については、ベッドセンサー、見守りカメラ、ナースコールを連携させた介護支援記録システムと情報共有アプリケーション、スマートフォン端末の導入により、迅速な情報共有と業務の効率化により職員の業務の負担軽減に繋げる事ができた。

また、新たな施設の運営が始まるということで、自然災害や感染症流行に備えBCP(事業継続計画)の策定についても現在取り組んでいるところである。

新型コロナウイルス感染症の流行では、令和4年8月20日から9月10日までの21日間と12月6日から12月22日までの17日間の2回、新型コロナウイルス感染症クラスターが発生し、16名の感染者を出したが、職員が一丸となり、重症者を出さずに収束することができた。

入所されている方々の生活がより充実したものになり、そこで働く職員が働きやすさとやりがいを感じられるよう、努めてきたが新しいチームということでさまざまなことが手探りとなり、円滑に進めることができなかつた部分もあるので次年度では、更なるチームの醸成を図っていきたい。

1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 入所前の在宅生活の継続を目的に個々の意思と自己決定を尊重した個別ケアに努める	(1) 24時間シートを基に利用者さん個々の生活リズムと意向に沿ったケアの提供に努めた。 (2) 入所時に利用者さんのご家族にも協力して頂き利用者さんの身近に馴染みの物を設えることに努めた。

2) 日々の健康管理と疾病の重度化への防止、個々にあった看取りの看護を提供する	<p>(1) 施設全体で看取りを行うための取り組みや体制づくりができなかった。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染拡大時、初めての経験のため、感染対策の周知徹底できるまで時間を要したが、多職種との連携のもと対策の構築に努めることができた。</p> <p>(3) 医務課発信での緊急時対応や救急搬送時に関する研修等を行うことができなかった。</p>			
3) ICT 導入により職員間での利用者さんの情報一元化と円滑な情報共有の実現に努める	<p>(1) 介護支援記録システムやスマートフォン端末の導入により、迅速な情報発信や情報共有と業務の負担軽減にも繋がられた。</p> <p>(2) 眠りスキャンとナースコールも連携したシステムの導入により訪室しない居室巡回が可能となり夜間の利用者さんの睡眠を妨げることが無く業務の負担軽減に繋ぐことが出来た。</p>			
4) 自然災害や感染症流行に備え BCP (事業継続計画) を策定する	<p>(1) 地震、津波などの自然災害発災と新型コロナウイルス感染症などの流行が起きた時でも、施設の事業を継続していけるよう、BCP の策定に努めた。</p> <p>(2) 策定に当たっては、併設施設の長生園や法人本部と協働しより機能的な計画となるよう努めた。</p>			
5) 職員研修 (外部研修)	月	日	研修名	参加人数 (名)
	2	21	釧根地区老人福祉施設協議会 総合研修	2
6) 短期入所生活介護	<p>短期入所生活介護 定員 10 名</p> <p>(1) 利用人員 延 14 名 延日数 109 日</p>			

2. 行事計画の実施状況

月	実施状況および参加人数			
4				
5	1) 花見	中止	端午の節句	6日 27名
6				
7	1) 夏祭り	22日	25名	
8	1) 盆踊り	中止		

9	1) 武佐の里祭り	19日	31名	
10	1) 紅葉狩り	30日	39名	
11				
12	1) クリスマス会	25日	44名	2) 大晦日 中止
1	1) 新年会	15日	40名	
2	1) 節分	5日	41名	
3	1) 桃の節句	5日	40名	

令和4年度 入 退 所 状 況 (名)

定員 50

月	入所数	退所数	死亡数	当月末人数
4	30	0	0	30
5	4	1	1	32
6	1	1	0	32
7	3	0	0	35
8	0	1	0	34
9	2	0	0	36
10	7	1	3	40
11	4	0	0	44
12	3	1	1	45
1	3	1	1	46
2	1	2	2	43
3	6	1	0	48
合計	64	9	8	

ひかり 自立支援センター

令和4年度も引き続き、法人の理念と方針に基づき利用者さんの人権を守り安心、安全に配慮した質の高いサービスを提供した。しかし依然としてコロナウイルス感染症の勢いが止まらず、ひかりの里でクラスターが発生し通所も10日間休止を余儀なくされさらに利用者さん2名の欠員により収入減となった。また、「ひかりの里まつ

りをはじめ「ふれあい広場」「施設交流ボウリング大会」などの各種行事、イベントなども開催されず売上は減少したが、釧路市より委託を受け実施している高齢者宅への配食サービスおよび施設外就労の長生園、武佐の里の清掃作業により安定した収入を確保することができた。

日中支援の生活介護「あい工房」では、職員の介助による手指消毒の感染症対策と換気、消毒を含めた衛生管理の徹底を図りながら、それぞれの障がいに合わせた入浴、排せつ、食事などの基本的な生活習慣の支援、かいわれ栽培作業などによる生産活動の提供、身体機能維持を目指して体に負担の少ない運動や散歩、また、コロナ禍のため公共施設を利用したのプール支援や生産物の販売、余暇活動などができなかったため、キッチンカーによる昼食の提供や工房内で行える季節の行事を中心に実施し、ストレスがたまらないように利用者さん個々に合わせた支援の充実を図った。

日中支援の就労継続支援B型「みのり工房」では、同じく感染症対策と衛生管理の徹底を図りながら、引き続き「長生園」「武佐の里」の清掃業務をおこなうとともに、椎茸栽培、畑やハウスを活用しての農作物生産、注文によるどら焼き、クッキーの菓子製造、弁当の販売、さらに、地域における公益的な取り組みでは釧路市から委託を受けている高齢者宅配食サービスの安否確認に重点をおきながら継続した。

「みのり工房」の定員確保に努めるとともに、障がいの重度化・高齢化が進むなかで「あい工房」の定員拡充など事業の見直し、運営の改善を行う。今後も、地域のなかで核となる通所施設の役割を担い、利用者さんが豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいく。

1. 業務計画の実施状況

<p>1) 生活介護「あい工房」では、感染症対策に重点をおき、基本的な生活習慣の支援と合わせて工房内での娯楽、余暇、創作活動の取り組みを含め総合的な支援の充実を図る</p>	<p>(1) 感染症対策に重点をおき、手指消毒および工房の衛生管理を徹底し、利用者さん個々の障がいに合わせた入浴、排せつ、食事などの基本的な生活習慣の支援を図った。</p> <p>(2) 感染拡大により制限あるなか公共施設利用と工房内で利用者さんが楽しく過ごせる娯楽、余暇、創作活動の取り組みの充実を図った。</p>
--	--

<p>2) 就労継続支援B型「みのり工房」では、利用者さんの施設外就労の実施、野菜、椎茸栽培、菓子製造などの作業種検討、および配食サービスの充実を図る</p>	<p>(1)感染症対策として手指消毒およびマスクの着用、工房の衛生管理の徹底を図りながら、移転改築された「長生園」および新設された「武佐の里」の清掃業務を実施した。</p> <p>(2)野菜・椎茸栽培、菓子製造などの作業種の検討・見直し、地域における公益的な取り組みの地域貢献事業として鉏路市から委託を受けている高齢者宅への配食サービスの充実を図った。</p>
<p>3)職員の資質向上のための研修体制の充実を図る</p>	<p>職員の資質向上のため、各種研修会へ参加した。</p> <p>(1)全道施設長セミナー(リモート) 6月30日 1名</p> <p>(2)鉏路愛育協会幹部職員研修(本部) 7月12日 3名</p> <p>(3)第1回報告研修(資料回覧) 11月15日 15名</p> <p>(4)サービス管理責任者更新研修 2月2日 1名</p> <p>(5)全道施設長研修(リモート) 2月24日 1名</p> <p>(6)鉏路愛育協会専門職員研修(本部) 2月28日 2名</p> <p>(7)第2回報告研修(資料回覧) 3月28日 15名</p>
<p>4)敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る</p>	<p>室内外の清潔、衛生管理、積雪、寒冷の安全対策、危険個所の改修、廃棄物処理などによる美観の向上を図った。</p>

2. 行事計画の実施状況

月	全 体		あ い 工 房		み の り 工 房	
4	1) 保護者会	中止	1) 市立病院販売	中止	1) 市立病院販売	中止
	2) 利用者懇談会	中止	2) 長生園出店	中止	2) 長生園出店	中止
5	1) 前期健康診断16日~20日 10名		1) 市立病院販売	中止	1) 金星ハイヤー出店	中止
	2) 利用者懇談会	中止	2) 長生園出店	中止	2) 市立病院販売	中止
					3) 長生園出店	中止
6	1) 利用者懇談会	中止	1) プール支援	中止	1) ふれあい広場	中止
	2) 保護者会	中止	2) 長生園出店	中止	2) 焼肉パーティー	中止
					3) 市立病院販売	中止
					4) 長生園出店	中止
7	1) 利用者懇談会	中止	1) 益浦夏祭り販売	中止	1) 金星ハイヤー出店	中止
			2) 市立病院販売	中止	2) 中央病院出店	中止
			3) 長生園出店	中止	3) 市立病院販売	中止
					4) 長生園出店	中止

8	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止 3) 第13回「ひかりの里まつり」 中止	1) 施設交流ボウリング大会 中止 2) 養護学校ひまわりの集い 中止 3) 市立病院販売 中止 4) 長生園出店 中止	1) 長生園盆踊り大会出店 中止 2) 長生園出店 中止 3) 市立病院販売 中止
9	1) 利用者懇談会 中止	1) 鶴が丘学園祭見学 中止	1) コア大空まつり 中止 2) 鶴が丘学園祭出店 中止 3) 興津小学校バザー出店 中止 4) 長生園出店 中止 5) 市立病院販売 中止
10	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止	1) 施設交流シーツパレー大会 中止	1) スマイルワンダーランド出店 中止
11	1) 後期健康診断 14日~18日 10名 2) 利用者懇談会 中止	1) 市立病院販売 中止	1) 中央病院販売 中止
12	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止 3) 釧路芸術館クリスマスコンサート 中止	1) クリスマス会 23日 11名	1) クリスマス会 23日 5名
1	1) 利用者懇談会 中止	1) 初詣 中止	1) イオン出店 中止
2	1) 保護者会 28日 8名 2) 利用者懇談会 中止	1) 節分豆まき 3日 11名	1) 節分豆まき 3日 5名
3	1) 利用者懇談会 中止	1) ひまわりチャレンジ 中止	1) 慰労会 中止
備考	クリスマス会、節分豆まきは各工房で実施 イベント、販売、行事については、新型コロナウイルス流行により中止		

3. その他

1) 交流	セイコーマート (クリスマス交流・ケーキ、プレゼント贈呈のみ)		
2) 寄贈	3件	評価額	13,000 円
	物品名: ジュース・ケーキ など		

令和4年度 入退所状況

(名)
定員 33

月	生活介護あい工房 (11)			就労継続支援B型みのり工房 (22)		
	入所	退所	当月末人数	入所	退所	当月末人数
4	0	0	12	0	0	22
5	0	0	12	0	0	22
6	0	0	12	0	0	22

7	0	0	12	0	0	22
8	0	0	12	0	0	22
9	0	0	12	0	1	21
10	0	0	12	0	1	20
11	0	0	12	0	0	20
12	0	0	12	0	0	20
1	0	0	12	0	0	20
2	0	0	12	0	0	20
3	0	0	12	0	0	20
計	0	0			2	

共同生活援助 ひかりの里（ホームひかり）

令和4年度も昨年に引き続き、法人の理念と方針に基づき利用者さんの人権を守り安心、安全に配慮した質の高いサービスを提供した。昨年は10月21日に1名の利用者さんがコロナウイルスに感染し、11月2日の終息まで利用者さん10名の内8名、職員12名の内10名が陽性となりクラスターに認定され、ご家族、保護者、職員および関係機関の協力により重症者を出すことなく終息した。また、コロナ禍の影響により「ひかりの里まつり」や釧路市内の各種行事、イベント、お祭りなどが中止となり、利用者さんのストレス軽減を図るため、感染対策に重点を置きながらホーム内でできる誕生会やクリスマス会、節分、ひなまつりなどの行事を実施し支援の充実を図った。

今年度、コロナ感染症も5類に移行し昨年度まで中止されていたお祭りやイベントが全国的に予定通り開催の運びとなっていることから、コロナ感染状況も視野に入れながら、「ひかりの里まつり」をはじめ、ふれあい広場、クリスマスコンサートなどの行事、イベントへの参加、見学など利用者さんが楽しく地域の中で豊かな生活を実感し充実した人生が送れるよう取り組んでいきたい。

1. 業務計画の実施状況

<p>1) 利用者さんへの基本的な生活習慣の支援および健康管理、地域資源を活用した余暇活動を実施し情緒の安定を図る</p>	<p>生活の場として利用者さんの身辺、入浴、排せつなど基本的な生活習慣の支援および健康管理、感染症対策に重点を置いて取り組んだ。コロナ禍により買い物、外食などの外出支援や行事やイベントなどのへの参加、日帰り、一泊旅行などの余暇活動は十分にできなかった。</p>
---	--

2) 短期入所事業を実施し、地域貢献活動の促進を図る	(1) コロナ禍により短期入所利用の申し込みおよび利用はなかった。
3) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る	職員の資質向上のため、各種研修会へ参加した。 (1) 法人職員研修(幹部研修) 7月12日 1名 (2) 日本知協 全国グループホーム研修(リモート) 8月26日 1名 (3) はるにれの里 虐待防止研修(リモート) 9月30日 1名 (4) 釧路市障がい者基幹相談支援センター グループホーム世話人・生活支援員等基礎研修 10月20日 1名 (5) 第1回報告研修(研修出席者報告書回覧) 11月15日 10名 (6) 法人職員研修(職員研修) 2月28日 1名 (7) 第2回報告研修(研修出席者報告書回覧) 3月28日 10名
4) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る	(1) 敷地内の衛生管理、美観の向上のため排水溝の清掃整備および草刈りなどを実施した。

2. 行事計画の実施状況

月	全 体	ホームひかり
4	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止	
5	1) 前期健康診断 17日~21日 15名 2) 利用者懇談会 中止	1) 外出支援 中止
6	1) 利用者懇談会 中止 2) 保護者会 中止	1) 誕生会 30日 10名
7	1) 利用者懇談会 中止	1) 誕生会 26日 10名 2) 釧路霧フェスティバル見学 中止
8	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止	1) くしろ港まつり見学 中止
9	1) 花火、焼き肉 中止 2) 利用者懇談会 中止	1) 誕生会 30日 10名 2) 花火、焼き肉 中止
10	1) 保護者会 中止	

	2) 利用者懇談会	中止		
11	1) 後期健康診断 15日~19日	15名	1) 誕生会	30日 10名
	2) 利用者懇談会	中止		
12	1) 保護者会	中止	1) クリスマス会	23日 10名
	1) 利用者懇談会	中止		
1	1) 利用者懇談会	中止	1) 初詣	中止
2	1) 保護者会 28日	8名	1) 節分豆まき	3日 10名
	2) 利用者懇談会	中止		
3	1) 利用者懇談会	中止	1) ひなまつり	4日 10名
			2) 誕生会	31日 10名
備考	<p>保護者会については2月28日のみ実施。ご家族、保護者には隔月発行の「ひかりの里だより」で情報を発信した。</p> <p>誕生会、焼肉、クリスマス会、節分豆まき、ひなまつりはホーム内で実施。</p> <p>外出、その他行事、イベント、旅行などについては、新型コロナウイルス流行により中止となる。</p>			

3. その他

寄贈	4件	評価額	8,500円
物品名：菓子・果物・ジュース・ケーキなど			

令和4年度 入退居状況

(名)
定員 10

月	ホームひかり (10)		
	入居	退居	当月末人数
4	0	0	10
5	0	0	10
6	0	0	10
7	0	0	10
8	0	0	10
9	0	0	10
10	0	0	10
11	0	0	10
12	0	0	10
1	0	0	10

2	0	0	10
3	0	0	10
計	0	0	

共同生活援助 ホームはばたき

令和4年度も昨年に引き続き、法人の理念と方針に基づき利用者さんの人権を守り安心、安全に配慮した質の高いサービスを提供した。今年度もコロナ禍の影響により「ひかりの里まつり」や釧路市内の各種行事、イベント、お祭りなどの中止により外出の自粛などを余儀なくされたが、利用者さんのストレス軽減を図るため、感染対策に重点を置きホーム内でできる誕生会やクリスマス会などを実施し、支援の充実を図った。

また、コロナ感染症対策として、マスクの着用、手指の消毒など、自主的に取り組めるよう支援し、ホーム内で出来る手芸、貼り絵、映画鑑賞などを行い、情緒の安定を図りながら楽しく生活できるよう支援した。

今年度、コロナ感染症も5類に移行することから、コロナの感染状況も視野に入れながら、地域の行事、イベントへの参加、見学など利用者さんが地域の中で豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいきたい。

1. 業務計画の実施状況

1) 利用者さんが積極的に地域との交流を図りながら地域に溶け込み、楽しく生活できるよう支援の充実を図る	(1) コロナ禍により町内会のお祭りや行事、買い物、コンサート鑑賞、日帰り・宿泊旅行は実施できなかったが、ホーム内で出来る、手芸、貼り絵、映画鑑賞などを行い、情緒の安定を図りながら楽しく生活できるよう支援した。
2) ホーム内でも利用者さんが楽しく「おうち時間」を過ごせるよう個々に合わせた貼り絵、手芸、映画鑑賞などの娯楽、余暇活動の取り組みを進める	(1) コロナ禍の影響で各種行事、活動が中止され外出などの余暇活動が自粛されたため、ホーム内でも利用者さんが楽しく「おうち時間」を過ごせるよう個々に合わせた貼り絵、手芸、映画鑑賞などの娯楽、余暇活動の取り組みを進める。

3) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る	<p>職員の資質向上のため、各種研修会へ参加した。</p> <p>(1) 権利擁護セミナー(リモート) 9月30日 1名</p> <p>(2) 第1回報告研修(報告書回覧) 11月15日 1名</p> <p>(3) 釧路愛育協会専門職員研修(本部) 2月28日 1名</p> <p>(4) 第2回報告研修(報告書回覧) 3月28日 1名</p>
4) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る	<p>(1) 敷地内の衛生管理、美観の向上のため排水溝の清掃整備および草刈りなどを実施した。</p>

2. 行事計画の実施状況

月	全 体	ホームはばたき
4	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止	1) 誕生会 23日 5名
5	1) 前期健康診断 17日~21日 5名 2) 利用者懇談会 中止	2) 茅野公園まつり参加 中止
6	1) 利用者懇談会 中止 2) 保護者会 中止	1) 道東みどり会 中止
7	1) 利用者懇談会 中止	1) 巖島神社まつり参加 中止
8	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止	1) 花火大会見学 中止
9	1) 花火、焼き肉 中止 2) 利用者懇談会 中止	1) 誕生会 30日 5名 2) 焼き肉 中止
10	1) 保護者会 中止 2) 利用者懇談会 中止	1) 宿泊旅行 中止
11	1) 後期健康診断 15日~19日 5名 2) 利用者懇談会 中止	1) いきいきサロン(町内会) 中止
12	1) 保護者会 中止 1) 利用者懇談会 中止	1) クリスマス会 25日 5名
1	1) 利用者懇談会 中止	1) 新年会中止
2	1) 保護者会 28日 2) 利用者懇談会 中止	1) 道東みどり会参加 9日 2名 2) 節分豆まき 3日 5名
3	1) 利用者懇談会 中止	1) ひなまつり 4日 5名
備考	誕生会、クリスマス会、節分豆まき、ひなまつりはホームで実施 外出、その他行事、イベント、旅行などについては、新型コロナウイルス流行により中止	

3. その他

寄 贈	3件	評価額 3,500 円
	物品名： 菓子・果物・ジュース・ケーキなど	

令和4年度 入 退 居 状 況

(名)
定員 5

月	ホームはばたき (5)		
	入 居	退 居	当月末人数
4	0	0	5
5	0	0	5
6	0	0	5
7	0	0	5
8	0	0	5
9	0	0	5
10	0	0	5
11	0	0	5
12	0	0	5
1	0	0	5
2	0	0	5
3	0	0	5
計	0	0	

鶴 が 丘 学 園

新型コロナウイルス感染拡大防止対策では、ワクチンの接種・積極的な抗原検査を行い予防に努めてきたが、10月中旬よりオミクロン株が学園内でまん延し、利用者さん86名中83名が罹患し、各棟を閉鎖しての支援が余儀なくされた。支援をしている職員も次々に罹患したことにより、一時、利用者さんの支援を軽症の職員が支援するなど厳しい対応が迫られたが、全職員の奮闘と、関係機関との連携により終息となった。利用者さんの中に重度の症状が出なかったことは幸いだったが、基礎疾患を持つ利用者さんや高齢の利用者さんも多いため、今後もBCPの整備により継続した感染症対策を行っていく。

コロナ禍で居宅・外出を制限していたが、1年ぶりの冬期休暇帰省を行うことができた。しかし感染症を不安に思うご家族や、ご家族が高齢になってきたことで帰省する利用者さんも減少傾向にあった。帰省ができなかった利用者さんに対しては、面会や外出、ご

家族との電話連絡などで保護者との連携を図った。

余暇活動の充実においては、喜びや楽しみにつながるような食生活を意識し、「キッチンカーフェス」や「焼肉パーティー」「収穫祭」「新年お楽しみ会」などの行事を行った。また、利用者さんが楽しみにしている旅行では、『オンライン旅行』を開催し、春の「函館五稜郭の桜を見る花見」から始まり、「よさこい祭り」や「神田明神の初もうで」など季節ごとの旅行を取り入れ、その土地の名産品も準備し食すことで利用者さんの充実度もあがったため、次年度以降も継続していく。

健康面においては、早期の通院治療・訪問医療、協力医療機関と連携を強化し、利用者さんが安心・安全を感じ取れるような実践をした。また健康維持のため、週1回10名程度、理学療法士による運動機能維持の活動を行い、個別支援計画の中にも組み入れ実践を続けている。

常時個別的な配慮が必要な利用者さんには、個別的な取り組みにより他害などのトラブルが減少したため、次のステップとして社会的な活動をとおして意欲的な生活に結び付けていくことが課題となる。

日中活動（生活介護）では、自然に左右される作業では思うような結果を出せず、また学園でのコロナクラスターもあり、販売ができない期間も長かったため生産活動の維持が難しかったが、クラブ活動、余暇・創作活動においては、コロナ禍であっても生き生きと張りのある活動を継続することができた。また、作業棟の老朽化が出てきており、段階的に改築も検討していく。

職員の人材の確保・育成・定着に向けた対策は喫緊の課題であり、施設内外の研修内容の充実と働きやすく魅力のある職場づくりを図っていく必要がある。そのためにも職員の業務改善の取り組みをはじめ、虐待防止研修を定期的実施し、利用者さんと職員の魅力ある関わりを増やしていきながら、利用者さんの多様なニーズに対応できるチームづくりを進める。

今後も、釧路市や関係機関との連携を深めながら、地域との結びつきやニーズに応えるため、短期入所事業の推進と福祉避難場所としての施設開放など、地域生活支援拠点としての役割を担っていきたい。

1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 利用者さんの人権尊重と安全・安心を定着させるため、倫理綱領に基づいた支援・介護および健康管理に重点を置き良質かつ適正な福祉	(1) 虐待防止に関する取り組み ①虐待防止委員会の開催 11回 ②身体拘束検討委員会の開催 11回 ③虐待等に関する研修会の実施 8回 (2) 健康管理の取り組み

<p>サービスを提供する</p>	<p>①歯科往診：月 4～5 回不定期 ②皮膚科往診：年 4 回 ③内科往診：毎月（対象利用者 4 名） ④健康診断：年 2 回(12 月・3 月) 内科聴打診、胸部レントゲン検査、心電図、血液、尿検査（肺、胃、大腸がん検診は個別のニーズに対応） ⑤身体測定（健康診断時以外にも適宜実施） ⑥インフルエンザ予防接種：年 1 回</p> <p>(3) 非常災害の取り組み</p> <p>①火災避難訓練 8 回 ②地震避難訓練 3 回 ③風水害訓練（非常電源点検） 3 回</p>
<p>2) 新型コロナウイルス感染症 予防対策に継続して取り組む</p>	<p>(1) 新型コロナウイルス感染予防対策</p> <p>①ワクチン接種～利用者さん、職員 2 回接種 ②PCR 検査の実施、抗原検査キットの配布～職員 ③新型コロナウイルスクラスター (10 月 14 日～11 月 29 日) (A)利用者さん 83 名、職員 36 名 計 119 名罹患 (B)保健所の現地視察 (C)棟ごとの PCR 検査実施に取り組んだ (D)重症化リスクを減らす薬の処方～6 名</p>
<p>3) 利用者さんの意思決定支援を尊重し特性に応じた個別支援計画の充実と、メリハリのある生活をめざした余暇、外出、体力維持の活動を実施する</p>	<p>(1) 意思決定を尊重し、障がい特性に応じた個別支援計画の実施</p> <p>①目標達成ケース数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひだまり 24 ケース ・こもれび 15 ケース ・せせらぎ 12 ケース <p>②特別な配慮を必要とするケース数 4 ケース</p> <p>(2) 適切な感染症対策を実施しながら、ドライブスルーの利用や短時間での外出を行い余暇活動の充実を図った。</p> <p>(3) オンラインでの旅行体験の実施 8 回</p>

<p>4) 利用者さんの障がいの重度化、高齢化等に対応するため、健康管理、給食の充実、介護技術等の向上を図り、介護ロボットの導入や医療および関係機関との連携を強化していく</p>	<p>(1) 給食の充実 ①感染防止対策として食堂での集団飲食を控え、各棟ダイルームで食事 ②行事食、おたのしみ食の実施～毎月、利用者さんのリクエストメニューを楽しむ ③個別的な食形態の対応～利用者さんの嚥下状態により4形態の対応</p> <p>(2) 障がい者用介護ロボットの導入・継続 ①眠りスキャンの活用～女性棟8名対象</p> <p>(3) 補助事業～①女性棟浴槽内の手すり設置 ②介護用ベッド・マットレス購入</p>												
<p>5) 日中活動（生活介護）の充実を図るため、クラブ活動・余暇・創作活動内容と運動機能、生産性の維持に努めていく</p>	<p>(1) 朝の散歩・ラジオ体操を日課に取り入れ、棟ごとに取り組んだ。 (2) 日中活動でも無理なくできる運動を積極的に行った。 (3) 理学療法士による運動機能維持の活動 ①週に1回10名程度 延べ人数540名 (4) クラブ活動や余暇活動を実施し、日中活動の充実を図った。</p>												
<p>6) 特別な支援を必要とする利用者さんの個別支援プログラムの充実を図り、チームアプローチにより支援効果を発揮できるようにする</p>	<p>(1) 強度行動障がい支援者養成研修プログラムに沿って支援を行った。特別な配慮を必要とする4ケースについては、毎月支援会議で経過報告し、職員間の情報共有を図った。</p>												
<p>7) 職員確保と人材育成、定着のため、職員募集を継続するとともに養成研修や園内外研修へオンラインなどで積極的に参加し魅力ある施設づくりを実践する</p>	<p>(1) 職員募集（生活支援員、調理員）の実施 ①ホームページに掲載 ②ハローワーク・各種学校等で募集</p> <p>(2) 施設内の研修 実施回数10回 参加人員 延159名 〔主な研修内容〕</p> <table border="1" data-bbox="662 1693 1350 1975"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>日</th> <th>研修内容</th> <th>参加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>14</td> <td>「社会福祉施設における感染防止対策研修会」</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>26</td> <td>「高齢者施設における看取りケア」 講師：協立病院 黒川医師 「虐待防止について」</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table>	月	日	研修内容	参加	4	14	「社会福祉施設における感染防止対策研修会」	19	5	26	「高齢者施設における看取りケア」 講師：協立病院 黒川医師 「虐待防止について」	16
月	日	研修内容	参加										
4	14	「社会福祉施設における感染防止対策研修会」	19										
5	26	「高齢者施設における看取りケア」 講師：協立病院 黒川医師 「虐待防止について」	16										

6	14	「園車の取扱いについて」 「虐待防止研修」 「令和3年度個別支援の取組み」発表	19
7	19	「虐待防止研修」 「障がい者虐待の背景と経緯」 「身体拘束」	15
8	25	虐待防止について 「アンガーマネジメントについて」伝達研修 「理想の施設作りをしよう」グループワーク	16
9	27	「リフレーミング」グループワーク 「チームビルディング」 「最近の福祉関係事件から」	17
12	13	「非常災害について」 「虐待防止研修」	15
1	19	「集団指導についての報告事項」 指摘事項の傾向と改善について	14
2	2	「虐待防止について」 「身体拘束の適正化について」グループワーク	14
2	14	「防災訓練、BCPについて」	14
<p>(3) 施設外の研修</p> <p>実施回数 20回 参加人員 延 37名</p> <p>[主な研修内容]</p> <p>・法人研修以外はオンラインでの参加</p>			
月	日	研修名	参加
4	23	「令和4年度強度行動障害支援者養成研修 (実践課程コース)」	1
5	27	地域ネットワーク講演会 「発達障がい者を応援する～折り合いをつ けながら～」	3
6	28	法人研修 新任職員研修 「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての 心がまえ」	5
6	30	令和4年度 全道施設長セミナー	1
7	9	「医療・介護従事者のための新型コロナウ イルス感染予防講座」	2

	7	12	法人研修 幹部職員研修 「チーム内での管理職の役割」	6
	7	26	釧路・根室地域行政栄養士等研修会 「高齢者の食べることを地域で支えるために」	1
	8	9	アンガーマネジメント基礎研修&アンコン シヤスバイアスセミナー	3
	8	23	施設・者教職員のための「会議を進める」技 術向上研修	1
	8	23	接遇・マナー基礎研修	2
	8	25	北海道サービス管理責任者基礎研修	1
	8	26	第 33 回全国グループホーム等研修会北海 道大会「笑顔で一步 地域の中で」	1
	9	30	社会福祉法人はるにれの里 S T P 事業主催 セミナー 「義務化された虐待防止委員会の設置や研 修の実施」	1
	10	12	福祉専門職のためのキャリアアップ研修 (中堅職員コース)	1
	12	1	福祉専門職のためのキャリアアップ研修 (チームリーダーコース)	3
	12	15	北海道釧路総合振興局集団指導	1
	12	15	北海道サービス管理責任者更新研修	1
	1	17	法人研修 専門研修 「ソーシャルワークから学ぶ実践～アセス メントの重要性」	4
	2	24	全道施設長セミナー	1
	2	28	法人研修 職員研修 「虐待および権利擁護の方向性について」	5
8) 地域生活支援拠点として、 短期入所事業や相談等により地域のニーズ等に応え るとともに、地域貢献活動の促進をはかっていく	<p>(1) 短期入所事業 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、 受入を生活介護通所利用者さん、緊急ケースの利用 者さんに限定して実施 利用実績； 実人員 4名 延 55日</p> <p>(2) 災害時相互応援協定書 近隣地域内にある障がい者支援施設丹頂の園と災 害時相互応援協定を締結する。(令和5年3月1日)</p>			

<p>9) 利用者懇談会ならびに家族懇談会を定期的に開催し、利用者さん、ご家族が安心して過ごせるように情報の共有化を図っていく</p>	<p>(1) 利用者懇談会（園内一斉放送により実施） 11回 ①個別に情報収集を行い行事などに反映した ②『ニコリほっと』の発表を行い、潤いのある生活を提起 (2) 家族懇談会（新型コロナウイルス感染症対策により中止） (3) 家族会役員との面談 4回 (4) 利用者さんの写真を添付した近況報告をご家族へ送付 6回 (5) 学園だよりの発行 6回</p>
<p>10) 各種検査等の実施および職員の衛生管理の向上</p>	<p>(1) 井戸水水質検査； 9項目（毎月）、25項目（年4回）、50項目（年1回） (2) 貯水タンク（2槽）清掃； 年2回 (3) 釧路市水道管理検査； 令和5年10月28日実施 (4) 腸管系法定伝染病検査； 栄養士、調理員、菓子製造利用者さん・職員12回（0-157・ノロウイルス高感度検査実施） 水道技術管理者など（年2回） (5) 職員健康診断 2回（夜勤職員） 1回（その他の職員） (6) インフルエンザ予防接種 (7) 衛生管理委員会を設置 メンタルヘルケア・ストレスチェック実施 1回</p>

2. 行事計画の実施状況

月	行 事	月	行 事
4	1) 利用者懇談会 12日 全員 2) 誕生会 19日 全員	10	1)利用者懇談会 11日 全員 2)誕生会 18日 全員
5	1) 誕生会 10日 全員 2) 利用者懇談会 12日 全員 3) 春の大掃除 16・18日 70名 4) 総務イレブン 17日 全員	11	1)第51回開園記念日 1日 2)お楽しみ食 8日 全員 3)誕生会 15日 全員

6	1)利用者懇談会 7日 全員 2)誕生会 14日 全員 3)釧路ふれあい広場 26日 全員 4)お楽しみ食 28日 全員 5)オンライン旅行(函館)29日 全員 6)初夏の焼肉パーティー29日 全員	12	1)誕生会 6日 全員 2)利用者懇談会 6日 全員 3)健康診断 9日 全員 4)クリスマス会 23日 94名 5)年末大掃除 26日 89名 6)冬期帰省 28日～1月7日 22名
7	1)誕生会 12日 全員 2)防災の日 13日 全員 3)利用者懇談会 14日 全員 4)スポーツレクリエーション28日 全員	1	1)オンライン旅行(初詣)12日 90名 2)誕生会 17日 全員 3)オンライン旅行(山口)25日 30名 4)オンライン旅行(福岡)26日 38名 5)オンライン旅行(東京)31日 28名
8	1)利用者懇談会 9日 全員 2)誕生会 9日 全員 3)オンライン旅行(静岡) 9日 28名 4)オンライン旅行(高知) 10日 28名 5)キッチンカーフェス 17日 85名 6)花火大会 24日 90名 7)オンライン旅行(千葉)29日 30名	2	1)節分 3日 全員 2)利用者懇談会 7日 全員 3)誕生会 16日 全員
9	1)お楽しみ食 6日 全員 2)利用者懇談会 13日 全員 3)誕生会 20日 全員 4)第51回学園祭 29日 全員	3	1)防災の日 8日 全員 2)健康診断 9日 24名 3)誕生会 14日 全員 4)お楽しみ食 28日 全員 5)利用者懇談会 31日 全員
※ その他の行事等～・避難訓練(毎月) ・建物設備安全管理点検(毎月)			

3. 補助事業

1) 令和4年度 公益財団法人大友福祉振興財団 障がい者助成

事業名：	令和4年度障がい者助成
工 事：	令和4年10月1日
内 容：	浴槽内の手すりの設置 介護用ベッド・マットレス
経 費：	事業活動による収入(助成金) 730,160円
	(自己資金) 182,540円
	総経費 912,700円

4. その他

1)	ボランティア：	鶴が丘学園ボランティア（家族会有志）	40回
		学生ボランティア	1回
2)	寄贈：	19件	評価額 223,350円
		物品名：	不織布マスク、みかん、菓子、ジュース類など

令和4年度 入退所の状況 (名)

(入所の状況)

定員 90

月	入所数	退所数	当月末人数
4	0	0	88
5	0	1	87
6	0	0	87
7	0	1	86
8	0	0	86
9	0	0	86
10	0	0	86
11	0	0	86
12	0	0	86
1	0	0	86
2	0	0	86
3	0	0	86
合計	0	2	

令和4年度 入退所の状況 (名)

(通所の状況)

定員 10

月	入所数	退所数	当月末在籍者数
4	0	0	6
5	0	0	6
6	0	0	6
7	0	0	6
8	1	0	7
9	0	0	7
10	0	0	7
11	0	0	7
12	1	1	7

1	0	0	7
2	0	0	7
3	0	0	7
合 計	2	1	

すみれホーム

新型コロナウイルス感染症の予防対策を続けながらも、利用者さんの日々の生活に寄り添いながら、安心・安全・快適な生活が送れるよう配慮してきた。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策では、ワクチン接種とマスクの着用・手洗い・消毒などの基本的な感染症対策を継続してきた。10月に1名コロナに罹患したが、対応の徹底により拡大することなく終息した。様々な事業所に就労しているため今後も関係機関・事業所等と連携を図りながら感染症対策は続けていく。

余暇活動では外出・外泊が難しい中だったが、レストランを貸し切ることのできる久しぶりの外食を楽しむことや、利用者さんのニーズに応え短時間での外出なども行い、コロナ禍でも利用者さん一人ひとりが充実感を持てるような支援を行ってきた。

健康面では高齢化・疾病により入院などでホームを退居する方もおり、早期の通院や、地域の福祉事業サービスとの連携が大切な1年となった。また、鶴が丘学園の協力医に相談しホームでの訪問歯科診療が可能になったことにより利用者さんへの負担が軽減した。

個別支援ではコロナ禍のなか、利用者さん個々のニーズに即した支援を実施し、特に高齢の利用者さんには健康状態に応じた支援を行うことができた。

地域との連携では、地域行事が開催見送りのなか、ホーム周辺の除草作業等で近所の方との交流もあり、今後も地域との交流を深めていきたい。

今年度末に釧路市歳末助け合い共同募金より配分金を受け、利用者さんの声を聴き温泉施設の利用と個室を貸し切って慰労会を行った。旅行を楽しみにしている利用者さんにとっては久しぶりに旅行の気分を味わうことができた。

職員の研修事業では、オンライン研修の環境は整ったが実際にオンライン研修を受ける機会は少なかった。職員の定着・資質向上のためにもオンライン・参加の両方を含めて職員研修を充実させていきたい。

1. 業務計画の実施状況

1)利用者さん一人ひとりの想いや希望に沿った丁寧かつ適切な支援の実施	(1) 利用者さん一人ひとりの要望を受け止めるため面談を行い、希望に寄り添う支援を行った。 (2) 外出や、外食の制限は続けたが、感染状況に応じて個別に短時間の外出や貸切での外食を実施した。
------------------------------------	--

<p>2) 新型コロナウイルス感染症予防対策と災害対策に継続し取り組む</p>	<p>(1) 新型コロナウイルス感染予防対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ワクチン接種～利用者さん2回接種 ② 抗原検査キットの配布～職員 ③ 新型コロナウイルス感染～利用者さん1名 感染するも拡大せず、その後も予防に努めた <p>(2) 非常災害の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 火災避難訓練 3回 ② 災害避難訓練(地域避難場所へ避難訓練) 1回 																																				
<p>3) 加齢に伴う健康管理・維持に努め、医療機関との連携を図る</p>	<p>(1) 定期通院や、症状に合わせた早期通院を行うとともに、健康診断、血液検査・尿検査、がん検診の実施</p> <p>(2) インフルエンザ予防接種：年1回</p> <p>(3) 訪問医療（歯科）：利用者さん 5名</p>																																				
<p>4) 利用者さんにご家族の要望に対応した個別支援計画の作成と実施</p>	<p>(1) 利用者さんと面談を行い、ニーズに対応した支援計画を作成し実施した。</p> <p>(2) 利用者さん一人ひとりの余暇に対するニーズを受け止めながら支援を実施した。</p>																																				
<p>5) 地域に根差したグループホームを定着させるため、清掃など地域貢献活動に積極的に取り組む</p>	<p>(1) 町内会活動は中止となり参加することができなかったが、花壇整備やごみ拾いなどで地域貢献活動を実施した。</p>																																				
<p>6) 職員研修の充実を図り、職員定着、資質向上に繋げていく</p>	<p>(1) 施設内の研修</p> <p style="text-align: center;">実施回数 6回 参加人員 延40名</p> <p>[主な研修内容]</p> <table border="1" data-bbox="710 1182 1375 1749"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>日</th> <th>研 修 内 容</th> <th>参加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>27</td> <td>「社会福祉施設における感染防止対策研修会」</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>25</td> <td>「虐待防止について」</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>27</td> <td>「虐待防止研修」 「障がい者虐待の背景と経緯」 「身体拘束」</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>28</td> <td>「最近の福祉関係事件から」 「虐待防止研修」</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>25</td> <td>「集団指導についての報告事項」 指摘事項の傾向と方向性</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>22</td> <td>「虐待防止について」</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 施設外の研修</p> <p style="text-align: center;">実施回数 3回 参加人員 延 5名</p> <p>[主な研修内容]</p> <table border="1" data-bbox="710 1899 1375 1989"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>日</th> <th>研 修 名</th> <th>参加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8</td> <td>26</td> <td>第33回全国グループホーム等研修会北</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	月	日	研 修 内 容	参加	4	27	「社会福祉施設における感染防止対策研修会」	6	5	25	「虐待防止について」	6	7	27	「虐待防止研修」 「障がい者虐待の背景と経緯」 「身体拘束」	8	12	28	「最近の福祉関係事件から」 「虐待防止研修」	7	1	25	「集団指導についての報告事項」 指摘事項の傾向と方向性	7	2	22	「虐待防止について」	6	月	日	研 修 名	参加	8	26	第33回全国グループホーム等研修会北	2
月	日	研 修 内 容	参加																																		
4	27	「社会福祉施設における感染防止対策研修会」	6																																		
5	25	「虐待防止について」	6																																		
7	27	「虐待防止研修」 「障がい者虐待の背景と経緯」 「身体拘束」	8																																		
12	28	「最近の福祉関係事件から」 「虐待防止研修」	7																																		
1	25	「集団指導についての報告事項」 指摘事項の傾向と方向性	7																																		
2	22	「虐待防止について」	6																																		
月	日	研 修 名	参加																																		
8	26	第33回全国グループホーム等研修会北	2																																		

			海道大会「笑顔で一步 地域の中で」	
	12	15	北海道釧路総合振興局集団指導	1
	2	28	法人研修 職員研修 「虐待および権利擁護の方向性について」	2

2. 行事計画の実施状況

月	すみれ	はまなす	葵	すずらん
4	利用者懇談会 13 日	利用者懇談会 13 日	利用者懇談会 13 日	利用者懇談会 13 日
5	利用者懇談会 11 日	利用者懇談会 11 日	利用者懇談会 11 日	利用者懇談会 11 日
6	利用者懇談会 8 日	利用者懇談会 8 日	利用者懇談会 8 日	利用者懇談会 8 日
7	利用者懇談会 13 日	利用者懇談会 13 日	利用者懇談会 13 日	利用者懇談会 13 日
8	利用者懇談会 10 日	利用者懇談会 10 日	利用者懇談会 10 日	利用者懇談会 10 日
9	利用者懇談会 7 日	利用者懇談会 7 日	利用者懇談会 7 日	利用者懇談会 7 日
10	利用者懇談会 12 日	利用者懇談会 12 日	利用者懇談会 12 日	利用者懇談会 12 日
11	利用者懇談会 9 日	利用者懇談会 9 日	利用者懇談会 9 日	利用者懇談会 9 日
12	1)利用者懇談会 14 日 2)クリスマス会 25 日	1)利用者懇談会 14 日 2)クリスマス会 25 日	1)利用者懇談会 14 日 2)クリスマス会 25 日	1)利用者懇談会 14 日 2)クリスマス会 25 日
1	利用者懇談会 11 日	利用者懇談会 11 日	利用者懇談会 11 日	利用者懇談会 11 日
2	1)利用者懇談会 8 日 2)慰労会 26 日	1)利用者懇談会 8 日 2)慰労会 26 日	1)利用者懇談会 8 日 2)慰労会 26 日	1)利用者懇談会 8 日 2)慰労会 26 日
3	利用者懇談会 8 日	利用者懇談会 8 日	利用者懇談会 8 日	利用者懇談会 8 日
*その他の行事～誕生会（利用者さんの誕生日）・避難訓練・体重測定 *利用者さんの希望するレクリエーション（外出など）				

3. 補助事業

1) 釧路市共同募金委員会

事業名：	令和4年度市民歳末助け合い募金助成金
実施日：	令和5年2月26日
内容：	利用者さん慰労会
経費：	事業活動による収入（補助金） 56,000円

(自己資金)	7,000 円
総経費	63,000 円

4. その他

1) 寄 贈： 10 件	評価額： 49,700 円
2) 物品名： お菓子、ジュース、果物など	

令和4年度 入退居の状況 (名)

入居の状況

定員 22

月	入居数	退居数	当月末人数
4	0	0	22
5	0	0	22
6	0	0	22
7	0	0	22
8	0	1	21
9	0	0	21
10	0	0	21
11	0	0	21
12	0	1	20
1	0	0	20
2	0	0	20
3	0	0	20
合 計	0	2	

障がい相談支援室 鶴が丘

相談支援においては計画相談を継続して行い、就労ならびに障がい児相談支援を中心に家庭支援など幅広く福祉サービスを提供することができた。また、新型コロナウイルス感染症対策のため、訪問が困難な場合も電話対応により相談事業を進めてきた。

「本人中心(意思決定)支援計画」を実現するために、利用者さん本人の思いを丁寧に聞き取り、思いに寄り添った生活が送れるように、事業所や関係機関と連携を図り総合的なサービスの提供を実施することができた。

今後も地域共生社会に向けてより総合的な相談支援を実施できるように、人材育成を図りながら釧路愛育協会総合相談室との連携も視野に入れ充実を図っていく。

1. 事業の実施状況

1) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら適切な相談を実施する	(1) 新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、電話対応による相談、訪問による相談を行った。
2) 利用者さんが地域での日常生活および社会生活が営めるよう、常に利用者さんの立場に立った相談を行う	(1) ご家族、事業所、関係機関等との連携をとりながら、利用者さん本人の意思決定が優先されるような相談を行うよう努めた。
3) 知識や支援技術を深め、専門的な力量を持った相談員の育成強化を図っていく	(1) 外部研修：1件 2名参加 (2) 基幹相談支援センターと協働で相談支援を実施し、支援員のスキル向上をはかった。
4) 定期的にモニタリングを行い、計画等の見直しを行う	(1) モニタリング 47回
5) 計画相談支援および継続サービス利用支援	(1) サービス利用支援 15回 (2) 継続サービス利用支援 22回 (3) 障がい児支援利用援助 4回 (4) 継続障がい児支援利用援助 8回

かしわ認定こども園

令和4年度においても子どもの健全な発達を保障するためには密接、密集は避けらず、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを抱えながらではあったが、子どもたちの経験値を減少させない工夫をしながら、安心して触れあえるよう教育および保育を展開してきた。

感染状況は4月～11月にかけて園児25名、職員6名が感染したが、道の指針に沿って健康の記録や各クラスの行動の記録などリストアップできるよう準備を整え、保護者の理解と協力を得ながら迅速に対応し休園やクラス閉鎖の措置はとらずに集団感染、拡大防止に努めた。

園の主な行事は親子バス遠足、運動会、お遊戯会、卒園式と参加クラスを制限し、保護者も参加したが人数制限、座席の工夫、消毒・換気の徹底など感染対策に留意しながらできる限り実施した。また、乳児の外気浴、園庭や近隣への散歩など戸外活動を多く取り入れ、豊かな経験をとおして発達、成長をしていく軸を大切にしながら進め、遊びや各行事

を体験することで自然に気づきや興味関心を持てるよう環境の工夫を継続して行い情緒の安定と体力増進を深め主体性を尊重する教育および保育に努めた。

食を営む力を育むため、各年齢に応じた食育指導を毎月実施し、子どもたちが自ら栽培、収穫した食物を味わうなどの体験をとおして食への興味・関心が持てるよう取り組んだ。また、家庭と連携しながら離乳食、食物アレルギー児の対応など、個別の献立を作成した。

障がい児保育対象児の定期的な個別面談や、関係機関と連携して成長発達の共有を図った。また、園開放や子育てに不安を抱える家庭など様々なニーズに対応した地域の子育て家庭支援を積極的に行った。

職員の専門性を高め資質向上を目指すため園内研修を継続して行い、特に社会問題にもなった「不適切な保育」の防止のため、人権擁護のセルフチェックリストを実施し個々の保育を振り返るとともに専門職としての知識を高め、子どもを尊重する保育と職員のさらなる質の向上を目指した。

環境整備では、老朽化に伴う重油タンクの取替工事、天井裏の水道管水漏れ修繕工事を実施し安全管理に努め、さらに釧路市児童福祉施設等衛生環境設備補助金により、保育室、園児トイレの手洗い用蛇口をタッチレスに取り換え、衛生面に配慮した環境を整えた。

今年度も安定した入所数となったが、今後も地域と密着した子育て支援やニーズの多様化に柔軟に対応していけるよう職員体制の維持、人材確保に努め、地域とともにある認定こども園を目指していきたい。

1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 情緒の安定と体力・健康の増進を深め主体性を尊重する教育・保育	<p>(1) 裸足保育の実施、バルコニーを利用して乳児の外気浴、園庭や近隣への散歩など戸外活動、音楽リズム、運動を積極的に行い、体幹など身体的な発達を日々の教育・保育の中で多く取り入れることができた。</p> <p>(2) 日々の遊び、各行事などの体験を通して自然に文字や数に触れ、気づき、興味関心が持てるよう環境の工夫を継続して行った。</p> <p>(3) 嘱託医による内科検診を年2回、歯科検診を年1回行い、子どもたちの健康促進、結果報告など保護者との連携を密に行うことができた。</p> <p>(4) 薬剤師による空調、水質検査を定期的実施、園舎内や玩具等の消毒を随時行い、感染症の流行を防ぐとともに、玄関掲示、おたより、一斉メールなどで保護者への情報提供を行った。</p>

<p>2) 食育および離乳食、食物アレルギー対応などの安全と充実</p>	<p>(1) 食を営む力を育むため、食育指導を毎月実施し、身近な食材に触れたり、いもうえや各クラスでプランターに野菜を栽培、クッキングを実施し興味、関心が持てるよう食の充実を図った。</p> <p>(2) 献立表、給食だよりを毎月発行、また継続して保護者給食アンケートの実施、園での取り組みを家庭と共有することができた。</p> <p>(3) 毎月調理員会議、離乳食、アレルギー対応会議を実施</p> <p>(4) 家庭と連携しながら個別に応じた離乳食、アレルギー対応の献立の作成</p> <p>(5) 給食従事者と乳児担当保育教諭の検便検査を毎月実施し感染予防、衛生面の徹底に努めた。</p>										
<p>3) 子育て家庭支援や地域社会と連携し、地域に開かれた子育て支援を実施</p>	<p>(1) 個別の連絡帳、クラスごとのお知らせボード、おたよりなどで情報交換をしながら子どもの成長、発達を共有し、家庭との連携を図った。</p> <p>(2) 保護者アンケートを実施して結果を保護者参加日で伝え、協力と理解を得ながら教育・保育の質向上に努めた。</p> <p>(3) 感染予防の啓蒙、感染状況の情報提供、家庭と情報交換しながら健康管理に努め、また安心して過ごせるよう安全管理点検を行い環境整備にも努めた。</p> <p>(4) 地域のニーズを充足するため、園開放や乳児、障がい児保育など関係機関と連携し各ニーズ対応、また、個別面談を実施し子育て家庭支援に努めた。</p>										
<p>4) 職員の専門性を高めるため園内研修の促進を図り、資質向上をめざす</p>	<p>(1) 教育および保育の質を高めるために園と職員の自己評価を実施</p> <p>(2) 年間の職員研修計画に基づき研修の充実を図った。</p> <p>[主な研修内容]</p> <table border="1" data-bbox="627 1626 1329 1870"> <thead> <tr> <th>研修会</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>園長研修</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>栄養士研修</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>釧路市保育協議会保育者研修</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>私立保育園連合会主催研修</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>	研修会	参加人数	園長研修	12	栄養士研修	6	釧路市保育協議会保育者研修	3	私立保育園連合会主催研修	15
研修会	参加人数										
園長研修	12										
栄養士研修	6										
釧路市保育協議会保育者研修	3										
私立保育園連合会主催研修	15										

	法人研修	参加人数
	新任職員研修	1
	幹部職員研修	2
	専門研修	2
	職員研修	2
	施設内研修	参加人数
	救命救急研修	26
	統括長講話	25
	リスクマネジメント・危機管理	23
	障がい児保育研修	16
	嘔吐処理研修	15
	5) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を継続して取り組む。	<p>(1) 情報収集と保護者へ情報提供をし、理解協力を得ながら感染防止対策に努めた。</p> <p>(2) 毎日の体温チェックをはじめとした健康管理を行い、換気および消毒の徹底を図った。</p> <p>(3) 遊具や食事のテーブル配置、午睡時などの環境構成を配慮し工夫した教育・保育を行い、リストアップの準備態勢を整えた。</p>

2. 行事計画の実施状況

月	実施状況および参加人数
4	1) 入園・進級式 1日 17名 2) 裸足保育開始 1日 3) 春の健康診断 19・25・26日 全園児
5	1) 保護者参加日 17日～ 0・1・2・3・5才児 4才児は中止 2) 足型とり・掲示 9～21日 全クラス 3) いも、野菜の種まき 23日 60名
6	1) 交通安全教室 20日 60名 2) 歯科検診 24日 全園児
7	1) 親子お楽しみ会 中止 2) 長生園とのレク交流 28日 4・5才児 29名
8	1) 港まつりヨサコイ参加 中止
9	1) 第4回運動会 10日 1～5才児 80名 2) 収穫祭 13日 61名
10	1) 消防合同避難訓練 12日 80名 2) 交通安全教室 17日 76名 3) 裸足保育終了 31日

1 1	1) 長生園との交流会 中止 2) 第4回お遊戯会 19日 91名 3) 秋の健康診断 22・25日 全園児
1 2	1) スケート体験 14・15日 5才児 36名 20日 4才児 14日 2) クリスマス会 23日 82名
1	1) 新年おもちつきお楽しみ会 12日 85名 2) 足型とり・掲示 10～21日 全クラス
2	1) 節分 3日 85名 2) 保護者参加日 7日～全クラス 3) お店屋さんごっこ 14日 89名 4) 小学校体験入学 21日 18名
3	1) ひなまつり 3日 88名 2) 卒園式 16日 19名 3) お別れ会 23日 85名 4) 修了式 28日 84名

3. 新型コロナウイルス感染防止補助事業

1) 釧路市補助事業

事業名：	釧路市児童福祉施設等衛生環境整備費補助金（延長保育事業）	
内 容：	新型コロナウイルス感染防止備品、衛生用品の整備	
経 費：	事業活動による収入（釧路市補助金）	250,000 円
	（自己資金）	90 円
	総経費	250,090 円
事業名：	釧路市児童福祉施設等衛生環境整備費補助金（一時預かり事業幼稚園型）	
内 容：	新型コロナウイルス感染防止備品、衛生用品の整備、給食配膳エプロン	
経 費：	事業活動による収入（釧路市補助金）	300,000 円
	（自己資金）	21,484 円
	総経費	321,484 円
事業名：	釧路市児童福祉施設等衛生環境整備費補助金 （保育環境改善等事業・感染症対策のための簡易な改修）	
工 事：	開始日 令和5年2月13日	
内 容：	1才児室～5才児室と園児トイレの手洗用水道蛇口をタッチレスに取替	
経 費：	事業活動による収入（釧路市補助金）	1,000,000 円
	（自己資金）	56,000 円
	総経費	1,056,000 円

令和4年度 入退園状況 (名)

定員 90

(1号認定 9)

(2・3号認定 81)

月	入園数	退園数 (内卒園児)	当月末人数 (内1号認定)
4	11	22(19)	84 (1)
5	7	1	90 (2)
6	4	3	91 (2)
7	1	0	92 (2)
8	2	0	94 (3)
9	1	3	92 (4)
10	1	1	92 (5)
11	0	0	92 (5)
12	3	0	95 (5)
1	0	0	95 (6)
2	2	2	95 (7)
3	0	0	95 (7)
合計	32	32	

あいこう認定こども園

新型コロナウイルス感染症が流行してから3年が経ち、長期化等様々な影響で園児の生活形態や保護者の働き方がより多様なものになりつつある中で、認定こども園として子どもたちの最善の利益を最優先し、基本的人権や主体性を大切にされた教育および保育を行うよう努めてきた。

年間を通して新型コロナウイルス感染症に感染した園児は50名、職員は13名と半数近くが感染、マスクができない0, 1, 2才児においては接触者に該当する頻度が多く、保護者に登園を自粛し自宅で健康観察をお願いする機会が何度もあり、その都度理解と協力をお願いしてきた。幸い感染によって重症化した園児や職員はおらず、休園などの措置はとらずに保育を続けることはできたが、運動会やお遊戯会などの行事の際に感染が流行し対応に苦慮することもあり、行政や法人と連携しながら対応してきた。今後も基本的な感染

対策を続けながら、園児の主体的な活動を促し、乳幼児期にふさわしい生活が展開されるよう取り組んでいく。

子育てや家庭支援の連携では、支援が必要な園児や保護者に対して園児と保護者相互の信頼関係を基本としながら関係機関とも連携し、保護者が子どもの成長に気付き子育ての喜びを感じられるよう続けてきた。

園開放事業には新型コロナウイルス感染症の流行で利用控えもあり、昨年度に比べて利用者数は2割程度と少なかったが、利用者が新規の親子を誘い遊びに来るケースや園児の未就園の兄弟が利用しその後入園につながる機会が多かった。担当職員が常にいる事で園児はもちろん、保護者も安心して子育ての相談が出来他の親子との交流ができるよう努めてきた。

職員の専門的質の向上では、園内研修の内容について充実を図り、特に近年社会で問題となっている職員の不適切な保育については園内外の研修を受け、チェックシートを用いて園や自身の保育の見直しを行っているところである。今後も継続して行い、さらに専門性を高めていきたい。

食育の充実では、アレルギー児に対する取り組みを給食会議などで都度見直し、食の安全確保に配慮した。また、保育教諭と栄養士が連携し食育指導を一緒に行い野菜の栽培やそれらを用いたクッキングなどを行うことで、子どもたちの食への関心が深まるよう努めてきた。

園の園舎建て替えに向けては改築準備を進め令和5年7月に着工することになった。建設期間仮園舎を使用することで保護者に説明会を実施し、アンケートでは様々な意見をいただいたがほぼ全員が仮園舎に通園することになった。場所はかわってもこれまで行ってきた教育および保育を大切に、園児一人ひとりが快適にかつ安全に過ごせるように、また保護者が信頼できる園づくりを継続して行っていく。今後実施設計に基づきながら設計者、建築業者とともに充実した園舎ができるよう建設を進めていきたい。

1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 保護者と子育てや家庭支援の連携を図り、子どもたちの人格形成を培うため教育および保育の充実を図る	<p>(1) 園児の体力と健康を図るため、乳児の外気浴を多く取り入れた。また、保育教諭と一緒に音楽リズムやわらべうた、体操や造形などを行う事で身体の発達や情緒の安定など高めていけるよう努めた。</p> <p>(2) 延長保育事業利用は各家庭のニーズに対応しながら子どもたちの気持ちに寄り添った教育および保育を心掛けてきた。</p>

	<p>(3) 連絡帳やお便りの他にも参観日や個別懇談などで園と家庭の情報を共有し、保護者や園に寄り添った教育および保育ができるよう連携を深めていった。</p> <p>(4) 保護者アンケートを年1回実施、結果をおたよりと参観日で伝えさまざまな意見をもらい共有することで次につなげていくことができた。</p> <p>(5) 数量や図形に関心が持てるような遊びを工夫し、また人と人とが繋がりあうために文字が存在していることを自然に感じ取れるような環境の工夫を継続して行ってきた。知育の発達を促すため、5歳児には個別の教材を使用し文字・数字の獲得に努めた。</p> <p>(6) 昨年度同様、嘱託医による内科検診を年2回歯科検診は年1回行い、各種予防接種の啓蒙を積極的に行う事で子どもたちの健康を促進することができた。</p> <p>(7) 園での解決が困難な家庭のケースに関しては道や市の関係機関と連携し、支援が必要な園児に対しては個別の訪問支援事業を活用していった。</p> <p>(8) 園内研修で感染症や救命救急について確認を行い、安全対策に努めた。</p>
<p>2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に継続して取り組む</p>	<p>(1) 検温、手指の消毒等行い健康観察に努め、遊具の消毒や換気など基本的感染症対策を継続して行った。</p> <p>(2) 感染者が出た際、行政や法人、保護者との連携を密にして迅速な対応を心掛けた。</p>
<p>3) 食育を通して望ましい食習慣やアレルギー対応食の安全と充実を図る</p>	<p>(1) アレルギー児専用の食器を揃え、献立・調理方法・配膳の仕方について会議などで見直しを行い、食の安全に努めた。</p> <p>(2) 子どもたちが意欲を持って食事がとれるよう季節の食事を取り入れ、アレルギー児の代替食、野菜の栽培、クッキング等に取り組んで</p>

	<p>きた。また、月1回栄養士と保育教諭による食育指導を行い『食を営む力』の基礎を伝えた。</p> <p>(3) 毎月1回給食だよりと給食献立表を配布。また、年に1度食育アンケートを実施し意見を取り入れ、保護者の意向を組み取り反映することで食育の充実を図った。</p>																																				
4) 子育て支援の充実を図る	<p>(1) 毎週水曜日に行っている園開放は、園内外の遊び場を開放したり、園内の見学などを行った。</p> <p>(2) 担当職員を配置することで、利用する方も安心して子育ての悩みや不安などを相談できるよう、配慮した。</p>																																				
5) 職員の専門的質の向上を目指し、園内外の研修に積極的に参加する	<p>(1) 教育および保育の質を高めるために園と保育教諭の自己評価を行った。</p> <p>(2) 主な研修内容</p> <table border="0"> <tr> <td>① 研修会</td> <td>参加人数</td> </tr> <tr> <td>(A) 園長研修 (年12回)</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>(B) 栄養士研修(年12回)</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>(C) 道保協キャリアアップ研修</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>(D) 北海道社会福祉協議会</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>(E) 釧路保育協議会</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>(F) 私立保育園連合会</td> <td>55名</td> </tr> <tr> <td>② 法人研修</td> <td>参加人数</td> </tr> <tr> <td>(A) 新人研修</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>(B) 幹部研修</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>(C) 専門研修</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>(D) 職員研修</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>③ 施設内研修</td> <td>参加人数</td> </tr> <tr> <td>(A) 保育について</td> <td>28名</td> </tr> <tr> <td>(B) 各マニュアルについて</td> <td>24名</td> </tr> <tr> <td>(C) 手遊び・わらべうた</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>(D) 保育の専門性について</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>(E) 救命救急について</td> <td>19名</td> </tr> </table>	① 研修会	参加人数	(A) 園長研修 (年12回)	12名	(B) 栄養士研修(年12回)	5名	(C) 道保協キャリアアップ研修	1名	(D) 北海道社会福祉協議会	1名	(E) 釧路保育協議会	13名	(F) 私立保育園連合会	55名	② 法人研修	参加人数	(A) 新人研修	1名	(B) 幹部研修	2名	(C) 専門研修	2名	(D) 職員研修	5名	③ 施設内研修	参加人数	(A) 保育について	28名	(B) 各マニュアルについて	24名	(C) 手遊び・わらべうた	22名	(D) 保育の専門性について	20名	(E) 救命救急について	19名
① 研修会	参加人数																																				
(A) 園長研修 (年12回)	12名																																				
(B) 栄養士研修(年12回)	5名																																				
(C) 道保協キャリアアップ研修	1名																																				
(D) 北海道社会福祉協議会	1名																																				
(E) 釧路保育協議会	13名																																				
(F) 私立保育園連合会	55名																																				
② 法人研修	参加人数																																				
(A) 新人研修	1名																																				
(B) 幹部研修	2名																																				
(C) 専門研修	2名																																				
(D) 職員研修	5名																																				
③ 施設内研修	参加人数																																				
(A) 保育について	28名																																				
(B) 各マニュアルについて	24名																																				
(C) 手遊び・わらべうた	22名																																				
(D) 保育の専門性について	20名																																				
(E) 救命救急について	19名																																				
6) あいこう認定こども園改築基本構想に基づき施設整備を進める	<p>(1) 基本設計を基に設計業者とともに協議を行い機能的な施設になるよう話し合いを進めて</p>																																				

	いる。 (2) 仮設園舎の修繕について準備を進めている。
--	---------------------------------

2. 行事計画の実施状況

月	実施状況および参加人数			
4	1)入園・進級式	1日	97名	
5	1)内科検診	1・8・21日		101名
6	1)清掃デー	6日	55名	2)交通安全教室 21日 67名
	3)子どもバス遠足	22日	67名	4)歯科検診 28日 101名
7	1)長生園レク	28日	18名	
8	1)消防合同避難訓練	4日	86名	2)清掃デー 4日 53名
9	1)清掃デー	5日	59名	2)観劇 20日 53名
10	1)運動会	2日	77名	2)清掃デー 5日 58名
	3)歩き遠足	7日	65名	4)交通安全教室 25日 49名
	5)消防合同避難訓練	14日	97名	
11	1)清掃デー	4日	46名	2)お遊戯会 26日 77名
	3)内科健診	15・16・18日		
12	1)清掃デー	5日	53名	2)歯科検診 15日 14名
	3)クリスマス会	23日	103名	
1	1)保育参観・個人面談会			2)新年おもちつきお楽しみ会 13日 82名
	4才児	20日	22名	
	3才児	27日	17名	3)お店屋さんごっこ 31日 103名
	2才児	3日	8名	
2	1)保育参観・個人面談会			2)節分 3日 103名
	1才児	10日	15名	
	0才児	17日	15名	
	5才児	24日	21名	
3	1)ひなまつり	3日	106名	2)お別れ会 10日 98名
	3)卒園式	16日	22名	4)修了式 28日 91名

3. 新型コロナウイルス感染防止補助事業

1) 釧路市補助事業

事業名：釧路市児童福祉施設等衛生環境整備費補助金（延長保育事業）

内 容：新型コロナウイルス感染防止備品、衛生用品などの購入

経 費：事業活動による収入（釧路市補助金）	250,000 円
（自己資金）	6,208 円
総経費	256,208 円
事業名：釧路市児童福祉施設等衛生環境整備費補助金（一時預かり事業幼稚園型）	
内 容：新型コロナウイルス感染防止備品、衛生用品などの購入	
経 費：事業活動による収入（釧路市補助金）	300,000 円
（自己資金）	338 円
総経費	300,338 円

令和4年度 入 退 園 状 況 (名)

定員 100

(1号認定 10)

(2・3号認定 90)

月	入園数	退園数 (内卒園児)	当月末人数 (内1号認定)
4	23	22 (21)	111 (4)
5	1	1	111 (4)
6	1	1	111 (4)
7	2	1	112 (4)
8	0	0	112 (4)
9	1	3	110 (4)
10	2	0	112 (4)
11	0	0	112 (5)
12	0	0	112 (5)
1	0	0	112 (5)
2	0	0	112 (5)
3	0	0	112 (5)
計	30	28	